

令和6年度「学校評価アンケート」 成果報告書（自己評価）

学校法人野田鎌田学園
あずさ第一高等学校

作成者：

あずさ第一高等学校

研究主任 遊佐 仁

1. はじめに

本校では、平成27年度以降、統計的な変化を得るため、同じ質問項目での「学校評価アンケート」を毎年、生徒（本科生）・保護者・教職員（常勤）に実施していたが、昨今のCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）影響等による社会情勢の変化にも合わせて、令和3年度から、質問項目を全体的に見直して「学校評価アンケート」を改訂し、実施した。令和4年度については、前年度との統計的な変化も得やすいように、調査内容（学校評価アンケートの質問の項目）自体は、前年度のものを基本的には踏襲し、前年度からの改善点として、一部の文言や体裁などをより分かりやすいように修正した。合わせて、この年度より、紙ベースの回答用紙ではなく、QRコードを使ったインターネットでの学校評価アンケートの実施を取り入れた。令和5年度については、継続して前年度との統計的な変化を見るべく、調査項目においては、前年度までを踏襲しつつながらも、いわゆるアフターコロナに即した質問項目にするなど一部文言を修正した。

令和6年度については、新型コロナウイルスについての設問は一定の役割を果たしたと考え、アンケートの具体的な設問からは外し、新たな試みとして、これまでのあずさ第一高等学校の8キャンパスの生徒・保護者様（いわゆる本科生）のみを、アンケートの対象者としていたところ、野田鎌田学園高等専修学校（通称：野田鎌）、野田鎌田学園杉並高等専修学校（通称：野田杉）、野田鎌田学園横浜高等専修学校（通称：野田横）の生徒・保護者様を対象とした。合わせて、「自由記述欄」を新設した。

2. 目的

各関係者から広く意見を頂戴し、「あずさ第一高等学校をより良い学校にしていくなため」の指針とするため。

3. 調査対象

- 3-1. 【教職員用】常勤/非常勤問わず、管理職を除く、あずさ第一高等学校組織表に記載の全教職員
- 3-2. 【生徒用】令和6年9月30日時点で在籍している、一般通信スタイルを含めた本科生
- 3-3. 【保護者様用】上記対象生徒の保護者様
- 3-4. 【高等専修学校の生徒用】令和6年9月30日時点で在籍している高等専修学校の生徒
- 3-5. 【高等専修学校の保護者様用】上記対象生徒の保護者様

4. 調査期間

令和6年11月7日のキャンパス長会議にて、あずさ第一高等学校8キャンパスのキャンパス長・総務課長・教務主任へ正式に周知し、『学校評価のお願い』文書（※添付資料①）を、生徒・保護者様には、令和6年11月15日頃までにご自宅に郵送等を行い、教職員についても同様のタイミングで各キャンパ

ス長等から配付・周知した。また、高等専修学校の校長とあずさ担当の先生方へも同時期に同様の文書（※添付資料④を配付・周知した。回収期間としては、どちらも令和6年12月15日を締切とした。

5. 調査内容（令和6年度 学校評価アンケート）及び、実施要項

※添付資料②、添付資料③、添付資料⑤、添付資料⑥

昨年度までと同様、学校評価アンケートをインターネット（『QRコード』をスマートフォン等で読み込んで回答してもらう形）で実施することをメインとし、希望に応じて紙ベースの学校評価アンケート用紙でも回答できるようにした。（インターネットでの回答時間は2～3分程度。）

令和6年11月吉日

生徒・保護者 様

学校法人野田鎌田学園
あずさ第一高等学校
校長 白波瀬 正人

学校評価のお願い

晩秋の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日ごろより、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本校の学校評価アンケートにご協力をお願い申し上げます。このアンケートは皆様から回収させていただき、本校の教育活動に活かしたいと思います。

つきましては、令和6年12月15日までに、以下の『QRコード』をスマートフォン等で読み取り、ご回答いただきますよう、お願い致します。

（なお、「紙のアンケート用紙」でご回答いただくことも可能です。「紙のアンケート用紙」をご希望する方は、お渡しさせていただきますので、担任までお申し出ください。その際は、生徒さまをとおして担任までご提出くださいますようお願いいたします。）

記

学校評価アンケート
（生徒用）



学校評価アンケート
（保護者様用）



（入力時間：2～3分程度）

以上

令和6年11月吉日

教職員の皆様

学校法人野田鎌田学園
あずさ第一高等学校
校長 白波瀬 正人

学校評価のお願い

昨年度までに引き続き、本校の学校評価アンケートを実施いたしますので、ご協力をお願い申し上げます。このアンケートは皆様から回収させていただき、本校の教育活動に活かしたいと思います。

つきましては、令和6年12月15日までに、以下の『QRコード』をスマートフォン等で読み取り、ご回答いただきますよう、お願い致します。

（なお、「紙のアンケート用紙」でご回答いただくことも可能です。「紙のアンケート用紙」をご希望する方は、お渡しさせていただきますので、キャンパス長・教頭・総務課長までお申し出ください。）

記

学校評価アンケート



（入力時間：2～3分程度）

以上

学校評価の目的：文部科学省 HP より

「学校評価は、以下の3つを目的として実施するものである。

- ・各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ること。
- ・各学校が、自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること。
- ・各学校の設置者等が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の改善措置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ること。」

令和6年度 学校評価アンケート【生徒用】

《このアンケートの目的》

各関係者から広く意見を頂戴し、「あずさ第一高等学校をより良い学校にしていこう」と、指針とするため。
 ⇒ アンケートは12月15日 締切で、集計・分析を行う予定ですので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

1、以下の質問に対して、1～0 の番号で、より当てはまるほうに ○ をつけてください。

1: 当てはまる

0: 当てはまらない

No.	評価項目	回答	
1	あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な分量」が課題として出題されている。	1	0
2	あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な内容」が課題として出題されている。	1	0
3	あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている。	1	0
4	あずさ第一高等学校のスクーリングには、積極的に出席している。	1	0
5	あずさ第一高等学校の考査は、「適正な分量」が出題されている。	1	0
6	あずさ第一高等学校の考査は、「適正な内容」が出題されている。	1	0
7	通信制高等学校を卒業(単位修得)するために、しなければならないことを理解している。	1	0
8	あずさ第一高等学校に、入学して良かった。	1	0
9	あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。	1	0
10	あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業を見学したり説明を聞いたりする機会が用意されている。	1	0
11	あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。	1	0
12	あずさ第一高等学校は、校内の美化・清掃活動に取り組んでいる。	1	0
13	あずさ第一高等学校の、学習環境に満足している。	1	0
14	あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。	1	0
15	あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じてくれる。	1	0
16	あずさ第一高等学校の、部活動に満足している。	1	0
17	あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。	1	0
18	あずさ第一高等学校は、特別活動や学校行事が充実している。	1	0
19	あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。	1	0
20	あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。	1	0
自由記述	各回答の補足等、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。		

※ご自身の所属に【 】の中から ○ をつけてください。

回答者	キャンパス 【 渋谷・町田・立川・横浜・さいたま・野田・柏・千葉 】
	スタイル 【 5日制・3日制+one・フリー2日制・フリー1日・一般通信 】

ご協力いただき有難うございました。

令和6年度 学校評価アンケート【保護者様用】

《このアンケートの目的》

各関係者から広く意見を頂戴し、「あずさ第一高等学校をより良い学校にしていこう」と、指針とするため。

⇒ アンケートは12月15日 締切で、集計・分析を行う予定ですので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

1、以下の質問に対して、1～0 の番号で、より当てはまるほうに ○ をつけてください。

1: 当てはまる

0: 当てはまらない

No.	評価項目	回答	
1	あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な分量」が課題として出題されている。	1	0
2	あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な内容」が課題として出題されている。	1	0
3	あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている。	1	0
4	あずさ第一高等学校のスクーリングには、積極的に出席している。	1	0
5	あずさ第一高等学校の考査は、「適正な分量」が出題されている。	1	0
6	あずさ第一高等学校の考査は、「適正な内容」が出題されている。	1	0
7	通信制高等学校を卒業(単位修得)するために、しなければならぬことを理解している。	1	0
8	あずさ第一高等学校に、子どもが入学して良かった。	1	0
9	あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。	1	0
10	あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業を見学したり説明を聞いたりする機会が用意されている。	1	0
11	あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。	1	0
12	あずさ第一高等学校は、校内の美化・清掃活動に取り組んでいる。	1	0
13	あずさ第一高等学校の、学習環境に満足している。	1	0
14	あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。	1	0
15	あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じてくれる。	1	0
16	あずさ第一高等学校の、部活動に満足している。	1	0
17	あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。	1	0
18	あずさ第一高等学校は、特別活動や学校行事が充実している。	1	0
19	あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。	1	0
20	あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。	1	0
自由記述	各回答の補足等、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。		

※お子様の所属に【 】の中から ○ をつけてください。

回答者	キャンパス 【 渋谷 ・ 町田 ・ 立川 ・ 横浜 ・ さいたま ・ 野田 ・ 柏 ・ 千葉 】
	スタイル 【 5日制 ・ 3日制+one ・ フリー2日制 ・ フリー1日 ・ 一般通信 】

ご協力いただき有難うございました。

令和6年度 学校評価アンケート【教職員用】

《このアンケートの目的》

各関係者から広く意見を頂戴し、「あずさ第一高等学校をより良い学校にしていくため」に、指針とするため。

⇒ アンケートは12月15日 締切で、集計・分析を行う予定ですので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

1、以下の質問に対して、1～0 の番号で、より当てはまるほうに ○ をつけてください。

⇒ あくまでも「学校評価」なので、個人としてではなく、学校を評価するようにしてください。

1: 当てはまる

0: 当てはまらない

No.	評価項目	回答	
1	あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な分量」が課題として出題されている。	1	0
2	あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な内容」が課題として出題されている。	1	0
3	あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている。	1	0
4	あずさ第一高等学校のスクーリングには、積極的に出席している。	1	0
5	あずさ第一高等学校の考査は、「適正な分量」が出題されている。	1	0
6	あずさ第一高等学校の考査は、「適正な内容」が出題されている。	1	0
7	通信制高等学校を卒業(単位修得)するために、しなければならないことを理解している。	1	0
8	あずさ第一高等学校は、「入って良かった」と生徒から思われる、存在意義のある学校である。	1	0
9	あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。	1	0
10	あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業を見学したり説明を聞いたりする機会が用意されている。	1	0
11	あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。	1	0
12	あずさ第一高等学校は、校内の美化・清掃活動に取り組んでいる。	1	0
13	あずさ第一高等学校の、学習環境に満足している。	1	0
14	あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。	1	0
15	あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じてくれる。	1	0
16	あずさ第一高等学校の、部活動に満足している。	1	0
17	あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。	1	0
18	あずさ第一高等学校は、特別活動や学校行事が充実している。	1	0
19	あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。	1	0
20	あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりがりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。	1	0
21	あずさ第一高等学校は、「校長の示す学校教育目標」が、教職員間で適切に共有化されている。	1	0
22	あずさ第一高等学校は、教職員のスキルアップのための研修等が充実、あるいは自己研鑽の時間が確保されている。	1	0
23	あずさ第一高等学校は、「コンプライアンス(法令遵守)」が、適切になされている。	1	0
24	あずさ第一高等学校は、ハラスメントに対して、適切に対応している。	1	0
25	あずさ第一高等学校は、教職員が熱心に職務に取り組む学校になっている。	1	0
自由記述	各回答の補足等、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。		

※ご自身の所属に【 】の中から ○ をつけてください。

回答者	キャンパス【 渋谷・町田・立川・横浜・さいたま・野田・柏・千葉・事務・教務 】	
	氏名	※氏名の記入は、「任意」です。

ご協力いただき有難うございました。

令和6年度『学校評価アンケート』実施要項

(1)配付対象：【教職員用】

常勤/非常勤問わず、管理職を除く、あずさ第一高等学校組織表に記載の全教職員
(複数拠点に勤務されている先生は所属校のキャンパス長から配付)
◎野田事務室は事務長、教務室は教務主任が集約をお願い致します。

【生徒用】【保護者様用】

令和6年9月30日時点で在籍している、一般通信を含めた本科生及び、高等専修学校(野田・杉並・横浜)とその保護者様。(※休学者と後期からの転入生は除く。)

(2)配 付：【教職員用】11月15日迄を目安に以下1点の文書を印刷・配付願います。

『学校評価のお願い(教職員用)』… (全員分)

【生徒用】【保護者様用】11月15日迄を目安に以下1点 文書を印刷・郵送願います。

『学校評価のお願い(生徒・保護者様用)』… (全員分)

◎集計の関係上、インターネットでの回答との重複を避けるため、QRコード(インターネット)での回答を促して、紙ベースのものはご希望される方にのみ、配付するようにしてください。

◎「アンケート用紙」は、この実施要項とともに、添付しております。

(3)回 収：お願いの文書にも明記していますが、12月15日締切で、アンケートに回答するよう周知願います。「紙のアンケート用紙」で回答された方の分につきましては、
【教職員用】は教務主任・事務長・キャンパス長に、【生徒用】【保護者様用】は担任に、提出願います。

(4)回収後：「紙のアンケート用紙」で回収したアンケートがあれば、締切迄は各キャンパスで保管ください。(締切後は、その時点迄に回収されたものまでの集約で構いません)

(5)集 計：集計は基本的に町田キャンパスで行いますので、先生方は「紙のアンケート用紙」で回収したアンケートがあれば、「教職員用」「生徒用」「保護者様用」の3つに分類だけお願い致します。

→お忙しいところ恐縮ですが、年度内に集計・分析し、年度内に先生方へフィードバックしたいと考えておりますので、「紙のアンケート用紙」で回収したアンケートがあれば、12/16(月)消印を目安に『町田キャンパス』へ送って頂けると幸いです。
※また、それらを自己評価とし、『学校関係者評価委員会』に提出します。

(→ 裏面へ)

(6)回収率：“アンケート回収率の向上のため”に、以下の3点を、今年度は必ず、各キャンパスで行うよう、宜しくお願い申し上げます。

- ① 11月のキャンパス長会議で指示・伝達のあった「学校評価アンケート」についての意義や内容を、キャンパス長から、各キャンパスの教職員の先生方に周知する機会を、夕礼や朝礼でつくって頂ければ有難く存じます。
- ② 『12/6(金)集会・清掃 / レポート締切日』に、担任の先生等が生徒に、この「学校評価アンケート」を改めて配付し、実施する機会をつくって、その場で時間を取って回答してもらうよう、宜しくお願い致します。
- ③ アンケート結果には、「キャンパスごとの回収率」を明記して記載するので、各キャンパスの今年度の配付数（対象在籍“生徒”と“教職員数”）を教えてください。
⇒具体的には、以下の表2の黄色の部分~~を~~遊佐までメール等で教えてください。各キャンパスでそれぞれ昨年度の回収率を上回るよう尽力して頂ければ有難く存じます。

(表1) 令和5年度 学校評価アンケート回収率（キャンパスごと）

		渋谷	町田	立川	横浜	さいたま	野田	柏	千葉	事務室	教務室	合計
生徒用	配付数	102	374	261	159	179	292	156	280			1803
	回収数	35	194	48	78	147	68	91	146			807
	回収率	34.3%	51.9%	18.4%	49.1%	82.1%	23.3%	58.3%	52.1%			44.8%
保護者様用	配付数	102	374	261	159	179	292	156	280			1803
	回収数	15	115	56	43	69	57	31	45			431
	回収率	14.7%	30.7%	21.5%	27.0%	38.5%	19.5%	19.9%	16.1%			23.9%
教職員用	配付数	7	14	13	12	16	28	10	15			115
	回収数	5	14	11	10	12	21	9	10	野田を含む	野田を含む	92
	回収率	71.4%	100.0%	84.6%	83.3%	75.0%	75.0%	90.0%	66.7%			80.0%

…前年度と比較して顕著な数値

(表2) 令和6年度 学校評価アンケート回収率（キャンパスごと）

		渋谷	町田	立川	横浜	さいたま	野田	柏	千葉	事務室	教務室	合計
生徒用	配布数											0
	回収数	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	(内訳)	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未			
	回収率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
保護者様用	配布数											0
	回収数	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	(内訳)	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未	50 30 20 10 未			
	回収率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
教職員用	配布数											0
	回収数											0
	回収率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

令和 6 年 11 月 吉日

生徒・保護者(高等専修学校) 様

学校法人野田鎌田学園
あずさ第一高等学校
校 長 白波瀬 正人

学校評価のお願い

晩秋の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日ごろより、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本校の学校評価アンケートにご協力をお願い申し上げます。このアンケートの目的は、文部科学省が推し進めている『通信制高等学校の質の向上』を体現するため、昨年度まではあずさ第一高等学校の本科生(通信制のみ在籍している生徒)のみに限定して実施していたアンケートを、今年度はあずさ第一高等学校に在籍しながら、高等専修学校に在籍している生徒にも対象に広げ、各関係者から広く意見を頂戴することで、「より良い学校にしていくため」の、指針とするためのものです。皆様からのご意見等をいただき、本校の教育活動に活かしたいと思っております。

つきましては、令和 6 年 12 月 15 日までに、以下の『QR コード』をスマートフォン等で読み取り、ご回答いただきますよう、お願い致します。

記

学校評価アンケート
(生徒用)



学校評価アンケート
(保護者様用)



(入力時間:2～3分程度)

以上

令和6年度 学校評価アンケート【生徒用(高等専修学校)】

《このアンケートの目的》

文部科学省が推し進めている『通信制高等学校の質の向上』を体現するため、昨年度まではあずさ第一高等学校の本科生(通信制のみ在籍している生徒)のみに限定して実施していたアンケートを、今年度はあずさ第一高等学校に在籍しながら、高等専修学校に在籍している生徒にも対象に広げ、各関係者から広く意見を頂戴することで、「より良い学校にしていけるため」の、指針とするため。

⇒ アンケートは12月15日 締切で、集計・分析を行う予定ですので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

1、以下の質問に対して、1～0 の番号で、より当てはまるほうに ○ をつけてください。

1: 当てはまる

0: 当てはまらない

No.	評価項目	回答	
1	あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な分量」が課題として出題されている。	1	0
2	あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な内容」が課題として出題されている。	1	0
3	あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている。	1	0
4	あずさ第一高等学校のスクーリングには、積極的に出席している。	1	0
5	あずさ第一高等学校の考査は、「適正な分量」が出題されている。	1	0
6	あずさ第一高等学校の考査は、「適正な内容」が出題されている。	1	0
7	通信制高等学校を卒業(単位修得)するために、しなければならないことを理解している。	1	0
8	あずさ第一高等学校に、入学して良かった。	1	0
自由記述	各回答の補足等、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。		

※ご自身の所属に【 】の中から ○ をつけてください。

回答者	学校名【 野田鎌田学園高等専修学校 ・ 野田鎌田学園(杉並)高等専修学校 ・ 野田鎌田学園(横浜)高等専修学校 】
	学年 【 1年 ・ 2年 ・ 3年 ・ 4年以上 】

ご協力いただき有難うございました。

令和6年度 学校評価アンケート【保護者様用(高等専修学校)】

《このアンケートの目的》

文部科学省が推し進めている『通信制高等学校の質の向上』を体現するため、昨年度まではあずさ第一高等学校の本科生(通信制のみ在籍している生徒)のみに限定して実施していたアンケートを、今年度はあずさ第一高等学校に在籍しながら、高等専修学校に在籍している生徒にも対象に広げ、各関係者から広く意見を頂戴することで、「より良い学校にしていきたい」の、指針とするため。

⇒ アンケートは12月15日 締切で、集計・分析を行う予定ですので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

1、以下の質問に対して、1～0 の番号で、より当てはまるほうに ○ をつけてください。

1: 当てはまる

0: 当てはまらない

No.	評価項目	回答	
1	あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な分量」が課題として出題されている。	1	0
2	あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な内容」が課題として出題されている。	1	0
3	あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている。	1	0
4	あずさ第一高等学校のスクーリングには、積極的に出席している。	1	0
5	あずさ第一高等学校の考査は、「適正な分量」が出題されている。	1	0
6	あずさ第一高等学校の考査は、「適正な内容」が出題されている。	1	0
7	通信制高等学校を卒業(単位修得)するために、しなければならないことを理解している。	1	0
8	あずさ第一高等学校に、子どもが入学して良かった。	1	0
自由記述	各回答の補足等、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。		

※お子様の所属に【 】の中から ○ をつけてください。

回答者	学校名【 野田鎌田学園高等専修学校 ・ 野田鎌田学園(杉並)高等専修学校 ・ 野田鎌田学園(横浜)高等専修学校 】
	学年 【 1年 ・ 2年 ・ 3年 ・ 4年以上 】

ご協力いただき有難うございました。

高等専修学校 校長 及び あずさ担当の先生方へ

令和 6 年度『学校評価アンケート』実施要項

あずさ第一高等学校
校長 白波瀬 正人
研究主任 遊佐 仁

(1) 目 的：

本校の学校評価アンケートにご協力をお願い申し上げます。このアンケートの目的は、文部科学省が推し進めている『通信制高等学校の質の向上』を体現するため、昨年度まではあずさ第一高等学校の本科生(通信制のみ在籍している生徒)のみに限定して実施していたアンケートを、今年度はあずさ第一高等学校に在籍しながら、高等専修学校に在籍している生徒にも対象に拡げ、各関係者から広く意見を頂戴することで、「より良い学校にしていくなため」の、指針とするためのものです。皆様からのご意見等をいただき、本校の教育活動に活かしたいと思ひます。

つきましては、令和 6 年 12 月 15 日までに、以下の『QR コード』をスマートフォン等で読み取り、ご回答いただきますよう、お願い致します。

(2) 対 象：

令和 6 年 9 月 30 日時点で在籍の生徒とその保護者様（※休学者と後期からの転入生除く。）

(3) 配 付：

11 月 15 日まで目安に『学校評価のお願い(生徒・保護者様用)』の文書を郵送願ひます。

(4) 締 切：

12 月 15 日締切で、アンケートに回答するよう周知願ひします。

(5) 回収率：

“アンケート回収率の向上のため”に、以下 3 点を願ひ致します。

- ① 「学校評価アンケート」についての意義や内容を、責任者の方から、各クラスの担任の先生方等に周知する機会を、夕礼や朝礼でつくって頂ければ有難く存じます。
- ② 集会や LHR 等で、担任の先生等が生徒に、この「学校評価アンケート」を配付し、実施する機会をつくって、その場で説明と実施する時間を取って回答してもらうよう、宜しく願ひ致します。
- ③ 学年ごとの回収率を結果でまとめますので、配付した(対象の)生徒数を学年ごとで、担当者(遊佐)にメール等で教えてください。

※ご不明な点等ございましたら、下記担当者に、遠慮なくお問合せくださいませ。
お手数おかけして申し訳ありませんが、ご協力の程、宜しく願ひ致します。

《 問い合わせ先 》

あずさ第一高等学校 町田キャンパス 遊佐 仁

TEL : 042-850-8800 E-mail : yusa@noda-kamada.ac.jp

6. 学校評価アンケート回収率

6-1 アンケート回収率：令和6年度【あずさ第一高等学校 本科生】

		渋谷	町田	立川	横浜	さいたま	野田	柏	千葉	事務室	教務室	合計
生徒用	配付数	70	342	321	196	180	326	174	260			1869
	回収数	13	170	98	74	126	95	85	91			752
	回収率	18.6%	49.7%	30.5%	37.8%	70.0%	29.1%	48.9%	35.0%			40.2%
保護者様用	配付数	70	342	321	196	180	326	174	260			1869
	回収数	10	75	89	49	46	89	54	58			470
	回収率	14.3%	21.9%	27.7%	25.0%	25.6%	27.3%	31.0%	22.3%			25.1%
教職員用	配付数	7	15	16	13	16	27	10	14			118
	回収数	4	14	6	13	16	17	8	12	野田を含む	野田を含む	90
	回収率	57.1%	93.3%	37.5%	100.0%	100.0%	63.0%	80.0%	85.7%			76.3%
【対前年度】生徒回収率		54.1%	95.8%	166.0%	77.0%	85.2%	125.1%	83.7%	67.1%	…平均以上の数値		89.9%

6-2 アンケート回収率：令和6年度【高等専修学校】

		野田鎌	野田杉	野田横	合計
生徒用	配付数	413	264	216	893
	回収数	394	231	44	669
	回収率	95.4%	87.5%	20.4%	74.9%
保護者様用	配付数	413	264	216	893
	回収数	180	60	28	268
	回収率	43.6%	22.7%	13.0%	30.0%

6-3 アンケート回収率：令和5年度《参考資料》

		渋谷	町田	立川	横浜	さいたま	野田	柏	千葉	事務室	教務室	合計
生徒用	配付数	102	374	261	159	179	292	156	280			1803
	回収数	35	194	48	78	147	68	91	146			807
	回収率	34.3%	51.9%	18.4%	49.1%	82.1%	23.3%	58.3%	52.1%			44.8%
保護者様用	配付数	102	374	261	159	179	292	156	280			1803
	回収数	15	115	56	43	69	57	31	45			431
	回収率	14.7%	30.7%	21.5%	27.0%	38.5%	19.5%	19.9%	16.1%			23.9%
教職員用	配付数	7	14	13	12	16	28	10	15			115
	回収数	5	14	11	10	12	21	9	10	野田を含む	野田を含む	92
	回収率	71.4%	100.0%	84.6%	83.3%	75.0%	75.0%	90.0%	66.7%			80.0%

6-4 アンケート回収率：令和4年度《参考資料》

		渋谷	町田	立川	横浜	さいたま	野田	柏	千葉	事務室	教務室	合計
生徒用	配付数	117	319	196	149	185	285	176	284			1711
	回収数	11	53	30	37	44	52	29	66			322
	回収率	9.4%	16.6%	15.3%	24.8%	23.8%	18.2%	16.5%	23.2%			18.8%
保護者様用	配付数	117	319	196	149	185	285	176	284			1711
	回収数	17	76	49	35	49	78	34	72			410
	回収率	14.5%	23.8%	25.0%	23.5%	26.5%	27.4%	19.3%	25.4%			24.0%
教職員用	配付数	11	14	14	9	14	20	9	14			105
	回収数	7	10	9	8	12	20	7	10	野田を含む	野田を含む	83
	回収率	63.6%	71.4%	64.3%	88.9%	85.7%	100.0%	77.8%	71.4%			79.0%

6-5 アンケート回収率：令和3年度《参考資料》

		渋谷	町田	立川	横浜	大宮	野田	柏	千葉	事務室	教務室	合計
生徒用	配付数	114	282	145	120	180	235	151	234			1461
	回収数	19	59	49	39	53	47	54	74			394
	回収率	16.7%	20.9%	33.8%	32.5%	29.4%	20.0%	35.8%	31.6%			27.0%
保護者様用	配付数	114	282	145	120	180	235	151	234			1461
	回収数	19	61	49	37	54	42	55	75			392
	回収率	16.7%	21.6%	33.8%	30.8%	30.0%	17.9%	36.4%	32.1%			26.8%
教職員用	配付数	10	14	12	9	15	12	9	14	5	5	105
	回収数	10	14	12	8	12	11	9	14	4	5	99
	回収率	100.0%	100.0%	100.0%	88.9%	80.0%	91.7%	100.0%	100.0%	80.0%	100.0%	94.3%

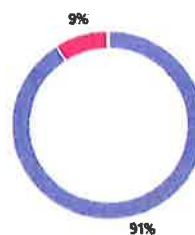
7-1 学校評価アンケート結果（本科生）

【教務分野・満足度】

<生徒用>

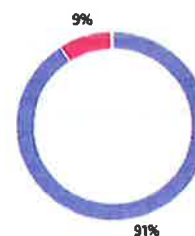
1. あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な分量」が課題として出題されている。

● 当てはまる	685
● 当てはまらない	67



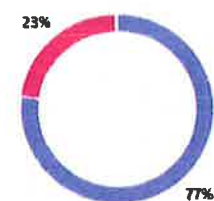
2. あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な内容」が課題として出題されている。

● 当てはまる	685
● 当てはまらない	67



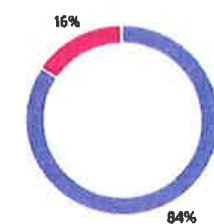
3. あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている。

● 当てはまる	581
● 当てはまらない	171



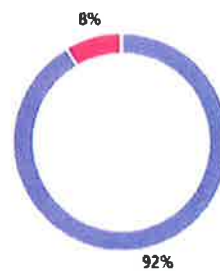
4. あずさ第一高等学校のスクーリングには、積極的に出席している。

● 当てはまる	635
● 当てはまらない	117



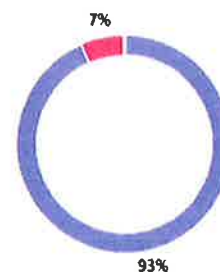
5. あずさ第一高等学校の考査は、「適正な分量」が課題として出題されている。

● 当てはまる	689
● 当てはまらない	63



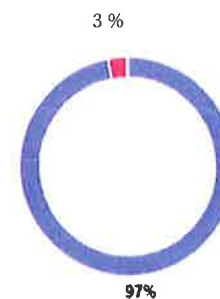
6. あずさ第一高等学校の考査は、「適正な内容」が課題として出題されている。

● 当てはまる	703
● 当てはまらない	49



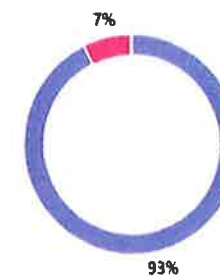
7. 通信制高等学校を卒業（単位認定）するために、しなければならないことを理解している。

● 当てはまる	731
● 当てはまらない	21



8. あずさ第一高等学校に、入学して良かった。

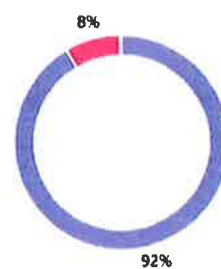
● 当てはまる	698
● 当てはまらない	54



<保護者様用>

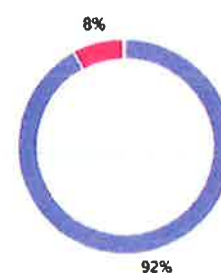
1. あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な分量」が課題として出題されている。

● 当てはまる	431
● 当てはまらない	39



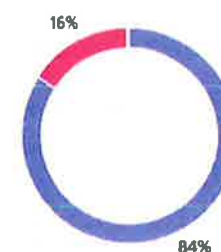
2. あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な内容」が課題として出題されている。

● 当てはまる	434
● 当てはまらない	36



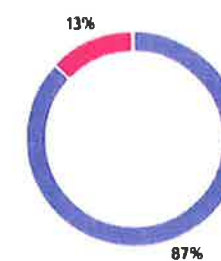
3. あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている。

● 当てはまる	396
● 当てはまらない	74



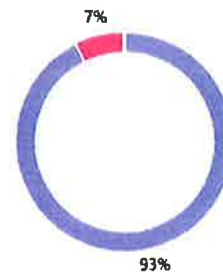
4. あずさ第一高等学校のスクーリングには、積極的に出席している。

● 当てはまる	410
● 当てはまらない	60



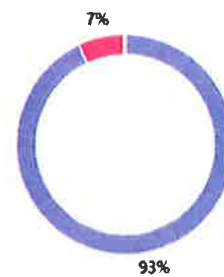
5. あずさ第一高等学校の考査は、「適正な分量」が課題として出題されている。

● 当てはまる	436
● 当てはまらない	34



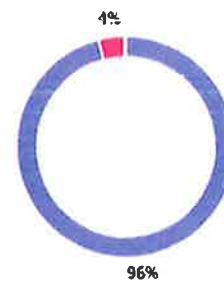
6. あずさ第一高等学校の考査は、「適正な内容」が課題として出題されている。

● 当てはまる	438
● 当てはまらない	32



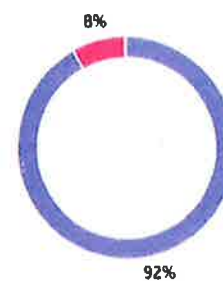
7. 通信制高等学校を卒業（単位認定）するために、しなければならないことを理解している。

● 当てはまる	452
● 当てはまらない	18



8. あずさ第一高等学校に、子どもが入学して良かった。

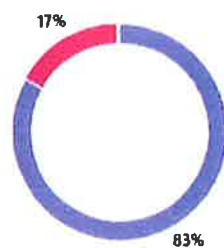
● 当てはまる	433
● 当てはまらない	37



<教職員用>

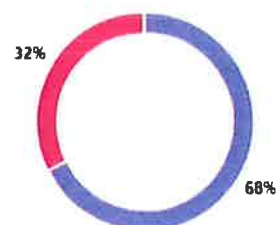
1 あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な分量」が課題として出題されている。

● 当てはまる	75
● 当てはまらない	15



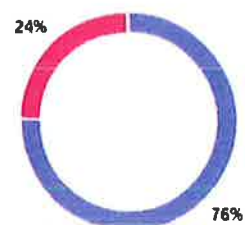
2. あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な内容」が課題として出題されている。

● 当てはまる	61
● 当てはまらない	29



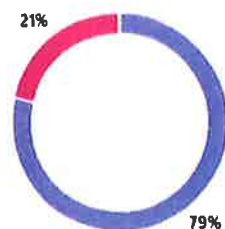
3. あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている。

● 当てはまる	68
● 当てはまらない	22



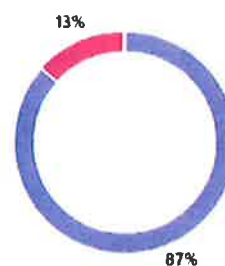
4. あずさ第一高等学校のスクーリングには、生徒が積極的に出席している。

● 当てはまる	71
● 当てはまらない	19



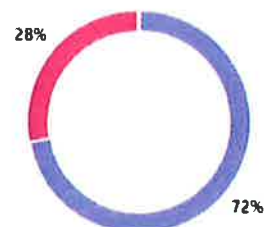
5. あずさ第一高等学校の考査は、「適正な分量」が課題として出題されている。

● 当てはまる	78
● 当てはまらない	12



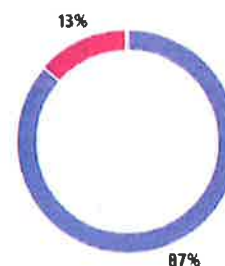
6. あずさ第一高等学校の考査は、「適正な内容」が課題として出題されている。

● 当てはまる	65
● 当てはまらない	25



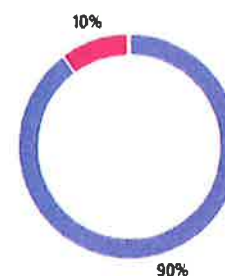
7. 通信制高等学校を卒業（単位認定）するために、しなければならないことを生徒は理解している。

● 当てはまる	78
● 当てはまらない	12



8. あずさ第一高等学校は、「入学して良かった」と生徒から思われる、存在意義のある学校である。

● 当てはまる	81
● 当てはまらない	9



(1) 教務分野について〈質問1～7〉考察

「生徒」・「保護者様」・「教職員」の三者の、それぞれの立場に合わせて若干の文言を変えつつ、同じ内容の質問を投げかけ、三者がどのように感じ、考えているかを比較することで、現在の学校の在り方の実情を照らし出そうという本アンケートの狙いから考えてみても、三者の答えの傾向のギャップが少なく、かつ高評価という結果から、三者が誤解なく評価してくれている分野と見て取れる。そういった意味で、逆にこの分野については、「当てはまらない」の選択肢の着目してみると、項目3『あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている』が、その中では三者ともに比較的に評価が低い（生徒77%・保護者様84%・教職員76%）。また、「生徒」と「保護者様」の評価はある程度高いものの「教職員」の評価はそれほど高くないという“ギャップが顕われた”質問が、項目2『あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な内容」が課題として出題されている。』（生徒91%・保護者様92%・教職員68%）と、項目6『あずさ第一高等学校の考査は、「適正な内容」が課題として出題されている。』（生徒93%・保護者様93%・教職員72%）であった。アンケート全体を通じてみられる特徴だが、「教職員」の回答のそれは、「生徒」「保護者様」より総じて厳しいものになっている。

さらに、評価は決して低くないものの、非常に必要な質問として項目7『通信制高等学校を卒業（単位認定）するために、しなければならないことを理解している』（生徒97%・保護者様96%・教職員87%）についても見逃してはならないと考えられる。ちなみに、この項目における教職員への質問は『通信制高等学校を卒業（単位認定）するために、しなければならないことを生徒が理解している』となっている。アンケートに回答してくれていない生徒・保護者様がいることを考えると、この項目内容については、教職員の実感とあわせて考えても、引き締めて生徒たち保護者様の理解度を深める心掛けが常日頃から必要だと考える。

(2) 満足度について〈質問8〉考察

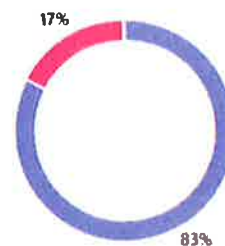
本アンケートにおいて、作成者が最も重要だと考えている質問項目（『あずさ第一高等学校に、入学して良かった』）のひとつだが、生徒93%・保護者92%・教職員90%と、今年度のすべてのアンケート項目のなかで、『「生徒」「保護者様」「教職員」の3者すべてが9割を超える』、2番目に高い評価を得たアンケート結果となった。

【進路指導分野】

<生徒用>

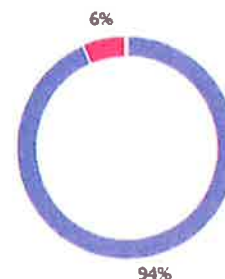
9. あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。

● 当てはまる	622
● 当てはまらない	130



10. あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業を見学したり説明を聞いたりする機会が用意されている。

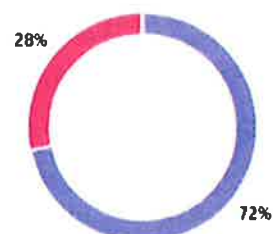
● 当てはまる	705
● 当てはまらない	47



<保護者様用>

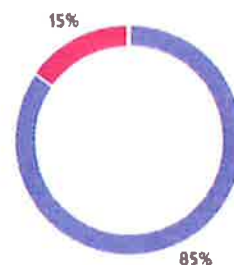
9. あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。

● 当てはまる	338
● 当てはまらない	132



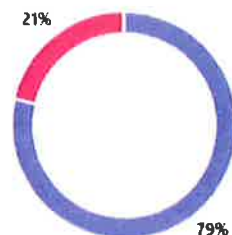
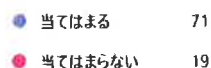
10. あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業を見学したり説明を聞いたりする機会が用意されている。

● 当てはまる	399
● 当てはまらない	71

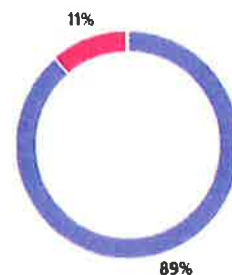
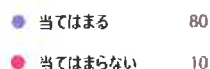


<教職員用>

9. あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。



10. あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業を見学したり説明を聞いたりする機会が用意されている。



(3) 進路指導分野について〈質問9～10〉【本科生のみ】考察

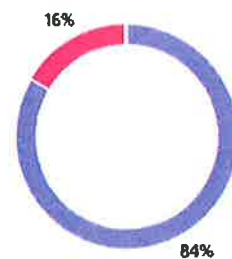
各キャンパスで毎年実施している進路ガイダンスの成果とも考えられる項目10が、三者とも比較的高評価をえている反面、この分野の直接的質問である項目9の、特に保護者様の評価が72%という点を見過ごしてはならないと考える。この数値は、逆に言えば、4分の1以上の保護者様が進路指導についてまだまだ満足頂けていないという見方もできるかと思うので、進路ガイダンス以外の、生徒・保護者様の両者にとって魅力的な進路指導の具体的な方策を考える時期にきているのではないかと考える。

【生活指導分野】

<生徒用>

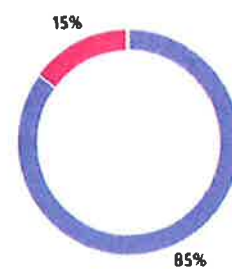
11. あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。

● 当てはまる	629
● 当てはまらない	123



12. あずさ第一高等学校は、校内美化・清掃活動に取り組んでいる。

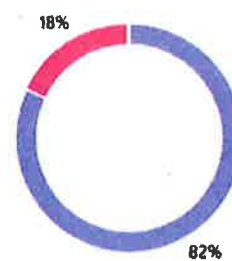
● 当てはまる	641
● 当てはまらない	111



<保護者様用>

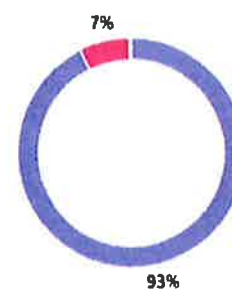
11. あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。

● 当てはまる	386
● 当てはまらない	84



12. あずさ第一高等学校は、校内美化・清掃活動に取り組んでいる。

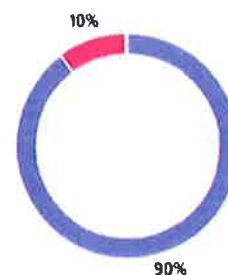
● 当てはまる	436
● 当てはまらない	34



<教職員用>

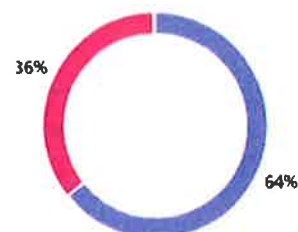
11. あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。

● 当てはまる	81
● 当てはまらない	9



12. あずさ第一高等学校は、校内美化・清掃活動に取り組んでいる。

● 当てはまる	58
● 当てはまらない	32



(4) 生活指導分野について〈質問 11～12〉【本科生のみ】考察

学校現場において非常に重要な項目 11『あずさ第一高等学校に、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。』が、生徒 84%・保護者様 82%・教職員 90%と、三者が 8 割を超える高評価をえているのは、ある一定度の成果が出ているともいえるかもしれないが、まだまだ、より良い結果に繋がるように、チーム学校として、努力し続ける必要がある。

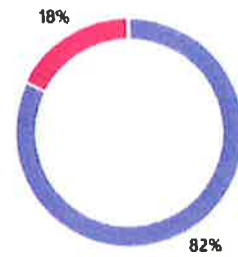
項目 12『あずさ第一高等学校は、校内美化・清掃活動に取り組んでいる。』については、特に、教職員の数値 (64%) から考えても、改善の余地がある項目であり、すぐにでも各キャンパスで具体的な行動に取りかかりやすい内容かと考えられる。

【学習環境】

<生徒用>

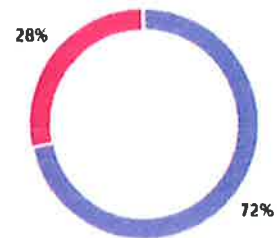
13. あずさ第一高等学校の、学習環境に満足している。

● 当てはまる	619
● 当てはまらない	133



14. あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。

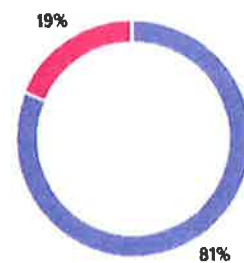
● 当てはまる	541
● 当てはまらない	211



<保護者様用>

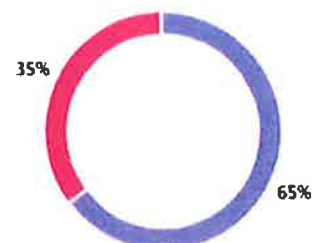
13. あずさ第一高等学校の、学習環境に満足している。

● 当てはまる	383
● 当てはまらない	87



14. あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。

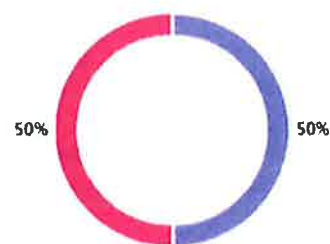
● 当てはまる	305
● 当てはまらない	165



<教職員用>

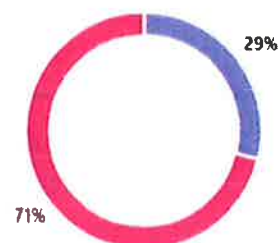
13. あずさ第一高等学校の、学習環境に満足している。

● 当てはまる 45
● 当てはまらない 45



14. あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。

● 当てはまる 26
● 当てはまらない 64



(5) 学習環境について〈質問13～14〉【本科生のみ】考察

項目14（生徒72%・保護者様65%・教職員29%）が三者ともに評価が比較的低いが、特に、この項目における「教職員」の結果が、本アンケートで最も低い評価となっており、少しでも早い改善が必要だと思われる。

（今回のアンケート結果には表出しないが、参考までに、過去3年間のデータとしては、以下の通りであった。

令和3年度：生徒65%、保護者様62%、教職員22%

令和4年度：生徒64%、保護者様65%、教職員26%

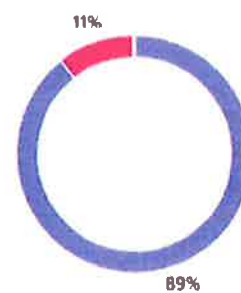
令和5年度：生徒72%、保護者様65%、教職員22% ）

【その他全般】

<生徒用>

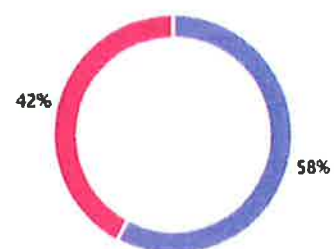
15. あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じてくれる。

● 当てはまる	673
● 当てはまらない	79



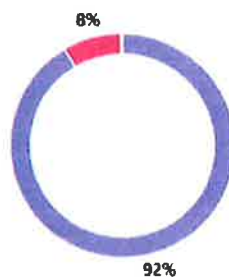
16. あずさ第一高等学校の、部活動に満足している。

● 当てはまる	436
● 当てはまらない	316



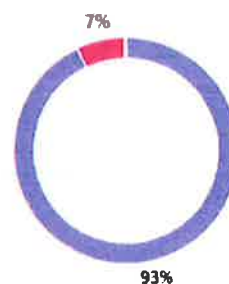
17. あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。

● 当てはまる 689
● 当てはまらない 63



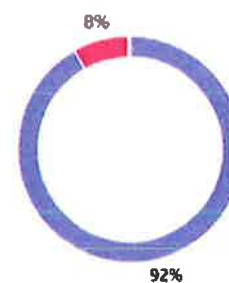
18. あずさ第一高等学校は、特別活動や学校行事が充実している。

● 当てはまる 700
● 当てはまらない 52



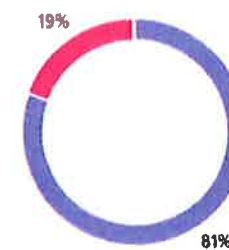
19. あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。

● 当てはまる 692
● 当てはまらない 60



20. あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。

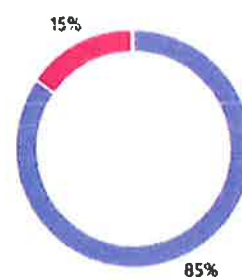
● 当てはまる 607
● 当てはまらない 145



<保護者様用>

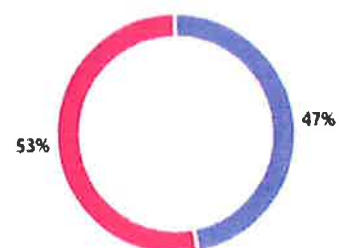
15. あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じてくれる。

● 当てはまる	399
● 当てはまらない	71



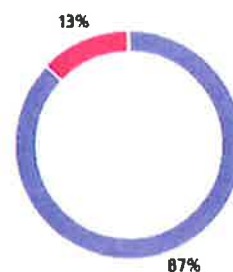
16. あずさ第一高等学校の、部活動に満足している。

● 当てはまる	221
● 当てはまらない	249



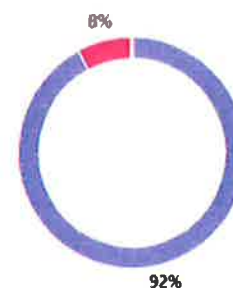
17. あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。

● 当てはまる	410
● 当てはまらない	60



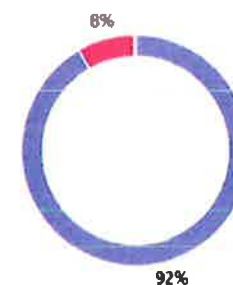
18. あずさ第一高等学校は、特別活動や学校行事が充実している。

● 当てはまる	434
● 当てはまらない	36



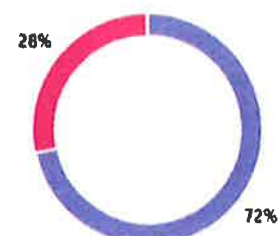
19. あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。

● 当てはまる	432
● 当てはまらない	38



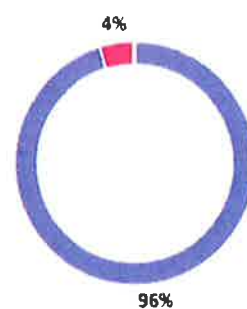
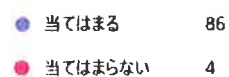
20. あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。

● 当てはまる	338
● 当てはまらない	132

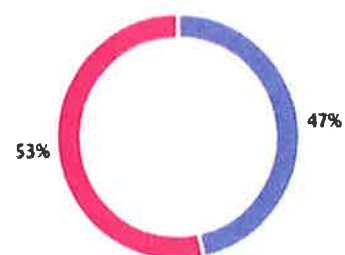
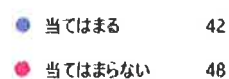


<教職員用>

15. あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じている。

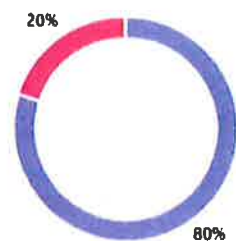


16. あずさ第一高等学校の、部活動に満足している。



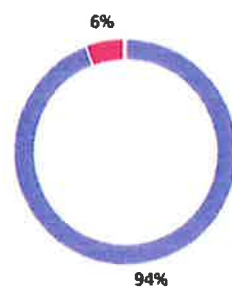
17. あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。

● 当てはまる 72
● 当てはまらない 18



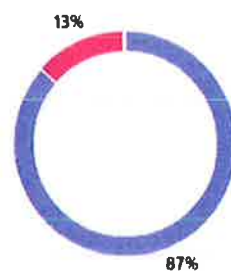
18. あずさ第一高等学校は、特別活動や学校行事が充実している。

● 当てはまる 85
● 当てはまらない 5



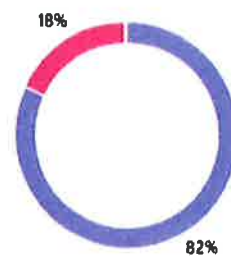
19. あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。

● 当てはまる 78
● 当てはまらない 12



20. あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。

● 当てはまる 74
● 当てはまらない 16



(6) その他全般について〈質問 15～20〉【本科生のみ】考察

項目 16 の部活動については、昨年度までとは設問文の文言を変更した項目であり、具体的には、『部活動が充実している』という文言ではなく、『部活に満足している』とした。参考までに、昨年度の結果は生徒 64%・保護者様 64%・教職員 28%であったところ、今年度のそれは、生徒 58%・保護者様 47%・教職員 47%という結果となり、一概に比べられるものとは言えないが、生徒・保護者様とも評価が下がった。一つの意見として、現状の生徒にとっては、入部を強制されるわけでもなく、緩やかな集まりとも言える、今のあずさ第一高等学校の部活の在り方は、生徒にとっては、“充実してる”とは言えないが、“満足している”のではないかという仮説も出ていたが、今回の数値データからは、それを裏付ける結果にはならなかったように感じられたが、引き続き、継続して注目すべき項目かと考える。合わせて、あずさ第一高等学校のみならず、『通信制高等学校の部活動の在り方』を考える時期ではないだろうか。

項目 18『あずさ第一高等学校は、特別活動や学校行事が充実している』が、生徒 93%・保護者様 92%・教職員 94%と、今年度のアンケートで最も高評価の項目となった。これは昨年度に引き続き、2 年連続の結果であった。

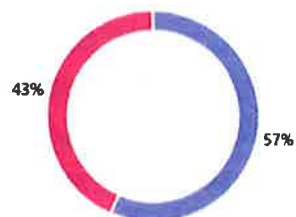
項目 19『あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている』も、生徒 92%・保護者様 92%・教職員 87%と昨年度同様、高い評価が続いている。

【教職員分野】

<教職員用>

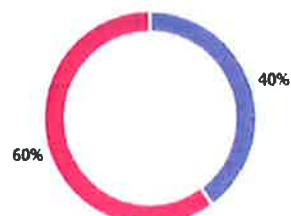
21. あずさ第一高等学校は、「校長の示す学校教育」が、教職員間で適切に共有化されている。

● 当てはまる	51
● 当てはまらない	39



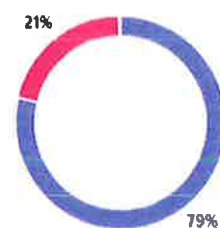
22. あずさ第一高等学校は、教職員のスキルアップのための研修等が充実、あるいは自己研鑽の時間が確保されている。

● 当てはまる	36
● 当てはまらない	54



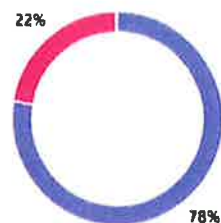
23. あずさ第一高等学校は、「コンプライアンス（法令順守）」が、適切になされている。

● 当てはまる	71
● 当てはまらない	19



24. あずさ第一高等学校は、ハラスメントに対して、適切に対応している。

● 当てはまる	70
● 当てはまらない	20



25. あずさ第一高等学校は、教職員が熱心に職務に取り組む学校になっている。



(7) 教職員分野について〈質問21～25〉【教職員のみ】考察

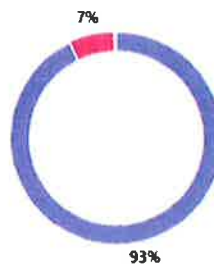
この分野のみ、あずさ第一高等学校の本科生の教職員の実施している項目であるが、高評価だったのは、項目23『あずさ第一高等学校は、「コンプライアンス(法令順守)」が、適切になされている。』と、項目24『あずさ第一高等学校は、ハラスメントに対して、適切に対応している。』が、8割程度の評価であり、反対に、項目22『あずさ第一高等学校は、教職員のスキルアップのための研修等が充実、あるいは自己研鑽の時間が確保されている。』が最も低い評価40%だった。(項目22について、今回のアンケート結果には表出しないが、参考までに、過去3年間のデータとしては、生徒結果は、令和3年度26%、令和4年度35%、令和5年度37%となっていた。)

7-2 学校評価アンケート結果（高等専修学校）

<高等専修学校・生徒用>

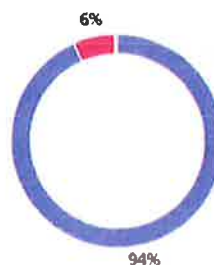
1. あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な分量」が課題として出題されている。

● 当てはまる	622
● 当てはまらない	47



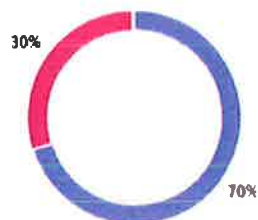
2. あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な内容」が課題として出題されている。

● 当てはまる	626
● 当てはまらない	43



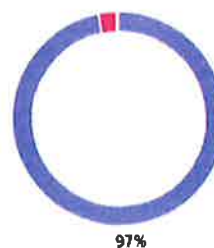
3. あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている。

● 当てはまる	470
● 当てはまらない	199



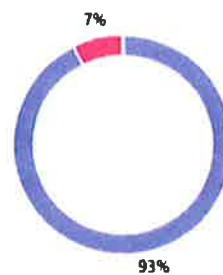
4. あずさ第一高等学校のスクーリングには、積極的に出席している。

● 当てはまる	650
● 当てはまらない	19



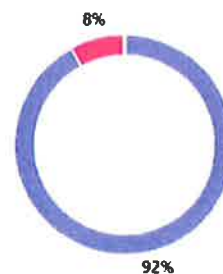
5. あずさ第一高等学校の考査は、「適正な分量」が課題として出題されている。

● 当てはまる	620
● 当てはまらない	49



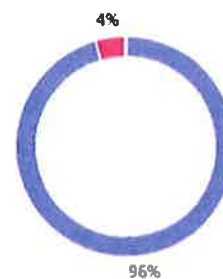
6. あずさ第一高等学校の考査は、「適正な内容」が課題として出題されている。

● 当てはまる	616
● 当てはまらない	53



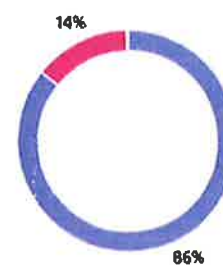
7. 通信制高等学校を卒業（単位認定）するために、しなければならないことを理解している。

● 当てはまる	640
● 当てはまらない	29



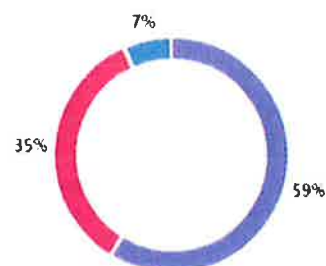
8. あずさ第一高等学校に、入学して良かった。

● 当てはまる	574
● 当てはまらない	95



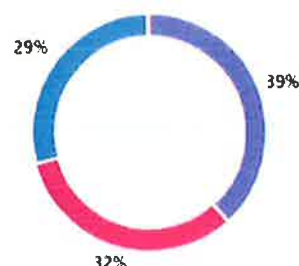
10. ご自身の所属している「学校名」を教えてください。

● 野田鎌田学園高等専修学校	394
● 野田鎌田学園【杉並】高等専修学校	231
● 野田鎌田学園【横浜】高等専修学校	44



11. ご自身の所属している「学年」を教えてください。

● 1年	258
● 2年	216
● 3年	194
● 4年以上	1



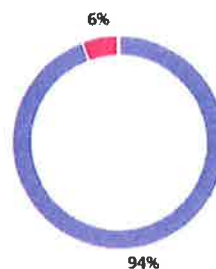
(1) 高等専修学校のアンケート結果【生徒用】考察

今年度からの初めての試みとして、あずさ第一高等学校の8キャンパスの本科生のみならず、同じ学校法人でもある、野田鎌田学園高等専修学校（通称：野田鎌）、野田鎌田学園杉並高等専修学校（通称：野田杉）、野田鎌田学園横浜高等専修学校（通称：野田横）の3校の生徒・保護者様にも、アンケート対象を広げた。その際には、本科生とも共通して答えられるような質問項目を設定し、具体的には、項目1～7の「教務分野について」と、項目8の「満足度について」の、二つの分野、8つの質問項目のみとした。まず、生徒においては、本科生と、3つの高等専修学校を比較して考察してみると、回答の特徴としては、全体的には同じような回答結果だったが、項目3『あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている』が本科生77%、高等専修学校70%と、1割程度の差があるのが最も特徴的な結果だった。学校評価アンケートの依頼のために各高等専修学校に訪問した際に確認したところ、スクーリングを実施する教職員は、基本的には各高等専修学校で普段授業をする教員が行うとのことであったが、これは本科生の教職員と、高等専修学校の教職員の授業をする上での技能の差というよりも、もともと「調理」や「情報」の勉強をしたいと考える生徒たちが高等専修学校に通っていることを考えると、彼らにとっては、「調理」や「情報」の勉強に比べると、それ以外の教科は、比較すれば興味が高くないという表れではないかと考える。とはいえ、本科生においても高等専修学校においても、教職員にとっては、生徒にとって興味深い授業をすることは必要なことなので、日々この数値が高くなるよう努力が求められる。

< 高等専修学校・保護者様用 >

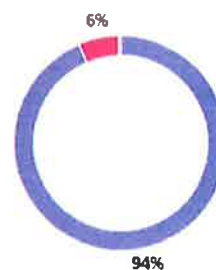
1. あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な分量」が課題として出題されている。

● 当てはまる	253
● 当てはまらない	15



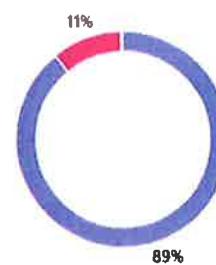
2. あずさ第一高等学校のレポートは、「適正な内容」が課題として出題されている。

● 当てはまる	251
● 当てはまらない	17



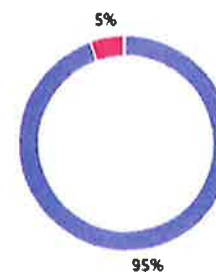
3. あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている。

● 当てはまる	239
● 当てはまらない	29



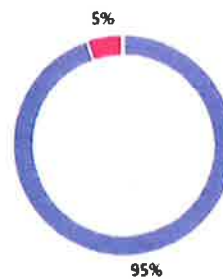
4. あずさ第一高等学校のスクーリングには、積極的に出席している。

● 当てはまる	254
● 当てはまらない	14



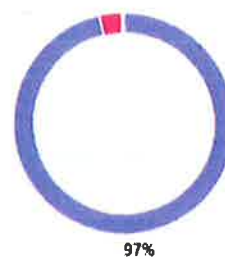
5. あずさ第一高等学校の考査は、「適正な分量」が課題として出題されている。

● 当てはまる 254
● 当てはまらない 14



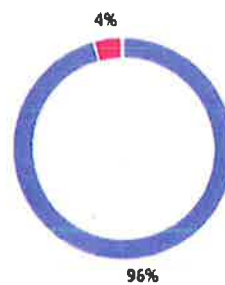
6. あずさ第一高等学校の考査は、「適正な内容」が課題として出題されている。

● 当てはまる 259
● 当てはまらない 9



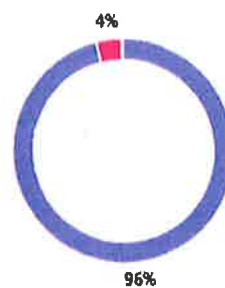
7. 通信制高等学校を卒業（単位認定）するために、しなければならないことを理解している。

● 当てはまる 257
● 当てはまらない 11



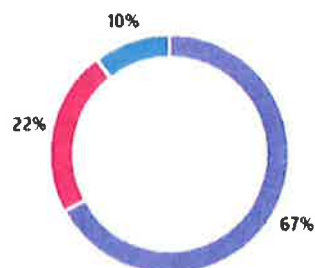
8. あずさ第一高等学校に、子どもが入学して良かった。

● 当てはまる 258
● 当てはまらない 10



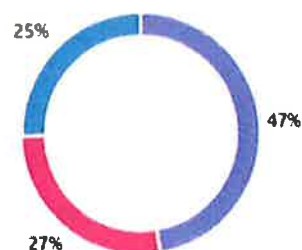
10. お子様の所属している「学校名」を教えてください。

● 野田鎌田学園高等専修学校	180
● 野田鎌田学園【杉並】高等専修学校	60
● 野田鎌田学園【横浜】高等専修学校	28



11. お子様の所属している「学年」を教えてください。

● 1年	127
● 2年	73
● 3年	68
● 4年以上	0



(2) 高等専修学校のアンケート結果【保護者様用】考察

「本科生の保護者様」の結果と比較しても同じような傾向の結果であった。また、「高等専修学校の生徒用」と比べても、同様なことが見て取れるが、前述した「高等専修学校の生徒用」で比較的に低い評価であった項目3『あずさ第一高等学校のスクーリングは、興味深い授業が実施されている』は、89%となっている。

今回の学校評価アンケートから初めて取り入れた「自由記述欄」と合わせて考えると、スクーリングの授業に対することも含めて、保護者様は「当てはまる」か「当てはまらない」かではなく、「分からない」というのが、一定層の人にとっては実際の本音だとも感じられたので、「分からない」から、ひとまず「当てはまる」で回答しようと考えてしまっている生徒・保護者様が少しでもいなくなるよう、選択肢の幅をもう少し増やすことを次年度に向けての改善点としたいと考える。

8. 総括

まず、アンケート全体を総じていえることとして、生徒と保護者様の回答は、どうしても生徒の話をもとに、保護者様が学校に対する評価・印象をお持ちのことが多々あるので、どうしても回答の傾向がほぼ同じ結果となるが、そういった意味では、自由記述欄に複数書かれていた意見からも、次年度以降の学校評価アンケートには、「分からない」という3つめの選択肢をいれることで、例えば、生徒は当てはまるでも、保護者様は「当てはまらない」ではなく、「分からない」と答えることができ、より生徒と保護者様のギャップが浮き彫りになって、より良い学校評価アンケートになるのではないかと感じた。これは今回から取り入れた、「自由記述」項目の有益で具体的な収穫物だったと考えるので、次年度以降、取り入れることを前向きに検討すべきことと考える。

次に、学校評価アンケートの「回収率」について、15ページの『6. 学校評価アンケート回収率』の一覧に明記されている通りだが、あずさ第一高等学校 本科生（8キャンパス）の「生徒」平均としては、『40.2%』であった。（同 保護者様『25.1%』、教職員『76.3%』）。この数字の捉え方としてはいくつかの見方が考えられるが、参考資料として、明記した、過去3年間（令和5年度～令和3年度）のデータと比較して考えると、「生徒」回収率は、令和5年度：44.8%、令和4年度：18.8%、令和3年度：27.0%なので、昨年度と回収率を比較すると、89.9%であったのは、昨年度に比べると少し下がってしまっただけ残念だったものの、『学校評価アンケート』を、QRコードを活用し、インターネットで行うようになった初年度（令和4年度）に比べれば、倍以上の回収率であり、それまでの紙媒体のものから、インターネットを活用してアンケートを行うということがスタンダードになったと言えるのではないかと。ただし、今回、初めて学校評価アンケートの対象とした高等専修学校の3校も含め、あずさ第一高等学校 本科生（8キャンパス）のそれぞれの回収率も明記してあるのでそれをみれば一目瞭然であるが、各校ごとに回収率にはまだまだバラつきがあるので、現状、なんとか4割台をキープしている回収率を、来年度以降は、コンスタントに5割を超えることを目標にしていくことが必要であり、それは現実的な数値目標として可能ではないかと考える。

そして、学校評価アンケートの内容について、個別の内容についてはそれぞれの分野ごとに考察を述べているが、総括として、本科生で見えてみると、最も評価の高かったのは、以下の通りである。

【高評価の上位3項目（本科生）】

「生徒」 ①項目7 ②項目10 ③項目6（ほぼ同じ数値で、項目18）

「保護者様」①項目7 ②項目6 ③項目5（同じ数値で、項目12）

「教職員」 ①項目15 ②項目18 ③項目8（同じ数値で、項目11）

特に、「生徒」「保護者様」において、項目7『通信制高等学校を卒業（単位認定）するために、しなければならないことを理解している。』を筆頭に、他の分野と比較して、教務分野の評価が軒並み高く、ここ数年の例年通り、項目18『あずさ第一高等学校は、特別活動や学校行事が充実している。』や、項目19『あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。』が高評価を得ている。その一方で、今年度のアンケートで上位に上がってきたものとして、「生徒」の二番目に高評価だった、項目10『あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業を見学したり説明を聞いたりする機会が用意されている。』（85%）と、「保護者様」の項目12『あずさ第一高等学校は、校内美化・清掃活動に取り組んでいる。』（93%）が高評価だったのは、これまでにはなかった傾向だといえる。ただ、2つとも、

新しく今年度始めたという取り組みとも言えないので、これまでやってきた学校での取り組みが周知・評価されたという証左になるのではないかと。あわせて、「教職員」については、これもここ数年と同じく、項目15『あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じている。』が、最も高評価となっている（96%）のは、“教職員自身が大切にしていることは何か”ということを示しているとも言える、特筆すべき点だと考える。今年度の学校評価アンケートを通じて、改めて、具体的な手段として、『行事の充実度』と『カウンセラー体制』と『教職員が親身に生徒に寄り添うマインドをもっている』ということが、あずさ第一高等学校全体の強みになっているということが、数字的裏付けがとれたと考えられる。反対に、評価が低かった項目は以下の通りである。

【低評価の下位3項目（本科生）】

「生徒」 ①項目16 ②項目14 ③項目3

「保護者様」①項目16 ②項目14 ③項目9（同じ数値で、項目20）

「教職員」 ①項目14 ②項目22 ③項目16

「生徒」「保護者様」でワースト1位の項目16『あずさ第一高等学校の、部活動に満足している。』は、昨年度までと文言を“充実している”→“満足している”に一部修正した設問であり、「教職員」のワースト3位にも挙がっている。項目14『あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。』は、「教職員」のワースト1位で、「生徒」「保護者様」のワースト2位に挙がっている。この2つの項目は、「生徒」「保護者様」「教職員」の三者が、ギャップ無く、改善点すべき点だと感じている点とも言えるのではないだろうか。合わせて、若干のギャップがあり、「生徒」のワースト3位に挙がった項目3『あずさ第一高等学校は、興味深い授業が実施されている。』や「保護者様」のワースト3位の項目9『あずさ第一高等学校は、進路指導に力を入れている。』と項目20『あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。』も見逃してはならない項目だと言え、「教職員」の項目22『あずさ第一高等学校は、教職員のスキルアップのための研修等が充実、あるいは自己研鑽の時間が確保されている。』は、例年挙がり続けている項目である。

また、今年度から初めて取り入れた、高等専修学校については、項目1～7の教務分野と、項目8の満足度についての本科生と同じ質問項目にしたが、回答としては本科生と同じ傾向が見られた。「自由記述欄」については、校長・副校長と協議の結果、報告書での個別明記は避けたが、頂いたご意見の内容を、1つ1つ確認し、全てを鵜呑みにすることも、見て見ぬふりをすることもなく、“吟味する”ことで、より良い学校作りの材料になるのではないだろうか。

最後に、この成果報告書（自己評価）が、最初にその“目的”として明記したように、今後の「あずさ第一高等学校のより良い学校にしていくため」の指針の一助になれば、一担当者としては望外の喜びです。私は、教科担当、及び担任として、15年以上、通信制高等学校に携わっておりますが、年々、「通信制高等学校を取り巻く環境の変化」や「通信制高校の未来の可能性」を強く感じています。それは、正確に言えば、『通信制高校に通っている生徒たちの可能性』や『日本における、通信制高校の役割』はまだまだ発展する可能性が無限にあるように感じていますので、生徒たち保護者様たちとともに、教職員が“チーム学校として”、真摯に、誠実に、現状と諸課題向き合い、より良くなるよう、変化し模索し続けることが何よりも重要なことではないかと改めて感じました。校長先生をはじめ、管理職や総務課長・教務主

任、キャンパス長や各担任の先生方のお陰様で、年度内にこの報告書を取りまとめることができました。
誠に、有難うございました。